

第17回八戸市中心市街地活性化協議会

議 事 録

1. 開催年月日 平成26年3月12日(水) 15:30～17:00
2. 開催場所 八戸グランドホテル
3. 出席者数

(1)委 員	26名
(2)オブザーバー	2名
(3)事務局	4名(タウンマネージャー含む)
(4)八戸市	1名

4. 議事の概要

事務局から開会を宣し、福島会長挨拶の後、事務局から規約第14条により委員35名の内、26名が出席したことから定足数を満たし、協議会として成立する旨及び会長が議長となる旨を説明。その後議長は直ちに議事に入った。

第1号議案 八戸市中心市街地活性化基本計画の進捗状況について

八戸市まちづくり文化推進室 松浦主査、事務局 中村より、八戸市中心市街地活性化基本計画の進捗状況について説明した。議長が議場に諮ったところ、委員より下記意見が出された。

<委員より出された意見>

- コールセンター開設事業者が協議会をつくった。コールセンターの多くが中心市街地に立地しているが、コールセンター開設事業者との話し合いの場を設けることも必要である。
- 信号の看板が邪魔で三社大祭の山車が通れない。回転する信号を設置して山車が通れるようにすべき。
- 東京五輪の開催が決定した。各国の選手団が夏場涼しい東北に練習に来ることが想定されるため、八戸でも受入体制を整備する必要がある。
- はちのへほコテンなど中心市街地で行われるイベントに対して、これまで以上に中心商店街の協力が必要である。

第2号議案 専門部会の活動状況について

事務局 中村より、専門部会の活動状況について説明した。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、17時00分に閉会した。